



參拾五部ノ内第 19 號

御前會議經過

日時 昭和二十年六月八日午前十時五分開會

午前十一時五十分終了

場所 宮内省第二期廳會表拜謁時間

○出 御

○内閣總理大臣

是ヨリ開會致シマス。御許シテ受ケマシタノデ私ガ議事ヲ進メル  
コトト致シマス。本日ノ議題ハ「今後採ルベキ戦争指導ノ基本大綱」  
デアリマス。

本問題ヲ研究スル前提ト致シマシテ、先ツ國力ノ現状ニ關シテ一  
應検討致シ度イト思ヒマス。綜合計畫局長官ヲシテ朗讀致サセマス。

○綜合計畫局長官

「國力ノ現状」朗讀

○内閣總理大臣

次ニ世界情勢判斷ニ關シ關係各省ニ於テ研究シ之ヲ綜合致シマス

タモノヲ内閣書記官長ヲシテ朗讀致サセマス。

○内閣書記官長

「世界情勢判断」朗讀

○内閣總理大臣

次ニ陸海軍統帥部ニ於カレテ今後ノ作戰ニ關スル所見ヲ御述ベ願  
ヒ度イト存ジマス。

○參謀總長代理 參謀次長 發言

○軍令部總長 發言

○内閣總理大臣

以上承ツタ所ニ關シテ御列席ノ各位ヨリ順次所見ノ御開陳ヲ願ヒ

度イト思フノデアリマスルガ、先ツ軍需大臣ヨリ軍需生産ニ關シテ御話ヲ願ヒ度イト思ヒマス。

○軍需大臣 發言

○内閣總理大臣

次ニ農商大臣ヨリ食糧事情ニ關シテ御話ヲ願ヒ度イト思ヒマス。

○農商大臣 發言

○内閣總理大臣

次ニ外交上ノ問題ニ關シテ外務大臣ヨリ御話ヲ願ヒ度イト思ヒマ

ス。

○外務大臣 發言

○内閣總理大臣

尙御列席ノ樞密院議長、陸海軍大臣、南總長ヨリ御所見ガゴサイ  
マスルナラバ此ノ際御述ベキ願ヒ度イト思ヒマス。

○平沼樞密院議長 發言

○内閣總理大臣

以上御話ヲ綜合致シマスルト、今後採ルベキ戦争指導ノ大綱ハ概  
ホ一昨日最高戦争指導會議ニ於テ審議致シマシタル所ニ歸スルモノ  
ノ如ク存ゼラレマスカラ、茲ニ一昨日右會議ニ於テ審議致シマシタ  
ル「今後採ルベキ戦争指導ノ基本大綱」ヲ議案トシテ審議致シタラ

如何カト思ヒマス。

先ツ内閣書記官長ヲシテ之ヲ朗讀致サセマス。

○内閣書記官長

「今後採ルベキ戦争指導ノ基本大綱」朗讀

○内閣總理大臣

本議題ニ付テ皆様ヨリ御意見ヲ御述ベ願ヒ度イト思ヒマス。

(發言無し)

○内閣總理大臣

別ニ御發言モナイヤウデアリマスカラ、本案ニ御異議ナキモノト認メテ宜シウ御座イマセウカ。

○内閣總理大臣

別ニ御異議モナイモノト認メマス。

○内閣總理大臣

本件「今後採ルベキ戦争指導ノ基本大綱」ニ從ヒ今後政府、統帥部ハ眞ニ一体トナツテ之ガ實現ニ努メテ參ル次第デアリマスルガ、本件ハ本日ノ論議ニ徴シテモ明カナル通り、政府竝ニ統帥部ニ於テハ並々ナラヌ努力ヲ致スコトガ必須ノ前提要件トナツテ居ルノデア

リマス。統帥部ニ於カレマシテハ眞ニ陸海一体ノ綜合作戦ノ妙ヲ發  
揮セラシマスルヨウニ御願ヲ致シマスルト同時ニ、政府ノ側ニ於キ  
マシテモ本大綱就中其ノ第二項及第三項ニ付テハ閣僚一同言葉ノ通  
リ必死ノ決心ヲ以テマシテ之ガ具現ニ努力致シマシテ、誓ツテ本大  
綱ニ示サレタル方針ノ完遂ニ邁進致ス覺悟デゴザイマス。

現下帝國ノ情勢ハ眞ニ危急デゴザイマス。謂ハバ死ヲニ活ヲ求ム

シノ立場ニ在ルトモ申スコトガ出來ルト思フノデゴザイマスルガ、  
ハ軍此ナル  
是  
智慧トカ才覺トカヲ以テハ能クシ得ナイ所デゴザイ

マシテ、簡明直截、右輔左膀スルコトヲダテ、奮ラニ所信ニ向ツテ邁



送スル外ハナイノデアリマシテ、此處ニ私共政府ノ覺悟ヲ申上ゲテ  
置ク次第デゴザイマス。

之ヲ以テ閉會致シマス。

○内閣總理大臣入御奏請

○入御